



WeChat 認証ベースのインターネット アクセス

- [WeChat クライアント認証について \(1 ページ\)](#)
- [WLC での WeChat クライアント認証の設定 \(GUI\) \(2 ページ\)](#)
- [WLC での WeChat クライアント認証の設定 \(CLI\) \(3 ページ\)](#)
- [WeChat アプリを使用したモバイルインターネット アクセス用のクライアントの認証 \(GUI\) \(4 ページ\)](#)
- [WeChat アプリを使用した PC インターネット アクセス用のクライアントの認証 \(GUI\) \(5 ページ\)](#)

WeChat クライアント認証について

WeChat メッセージ サービスは、テキストメッセージ、音声通話、ビデオ コール、ゲームをサポートするクロス プラットフォームの通信ソフトウェアです。WeChat はそのアプリで本格的なモバイル コマース機能も提供しています。ユーザはそのアプリを使用して、WeChat アプリ内で購入したり、請求の支払いしたりできます。このアプリには中国に大規模なカスタマーベースがあり、他の国々でも人気を獲得しています。この機能により、WeChat ユーザはスマートフォンやPCを使用してワイヤレスインターネット サービスにアクセスできます。アカウントの認証は、WeChat サーバによって実行されます。これは単純なプロセスで、必要なユーザの入力はわずかです。

このプラットフォームは、顧客と業者の両方にメリットをもたらします。顧客はインターネットにアクセスでき、業者は顧客が参加しているプラットフォームにアクセスして、商品やサービスをアドバタイズできます。

WeChat クライアント認証の制約事項

- この機能は、FlexConnect モードの Cisco Wave 1 AP でのみサポートされています。
- QR スキャンや WeChat 固有の設定があるリリースを実行している Cisco WLC を、この機能をサポートしていない古いリリースにダウングレードすると、ダウングレードプロセス中にレイヤ 3 セキュリティ タイプに対する XML 検証エラーが発生します。

エラーは、Cisco WLC の機能には影響を及ぼしません。

WLC での WeChat クライアント認証の設定 (GUI)

始める前に

AP SSID と WLC MAC アドレスは、Baitone サーバ データベース内に設定されている必要があります。

手順

ステップ 1 WLC GUI インターフェイスにログインします。

ステップ 2 [WLANs] > [WLAN ID] > [Security] の順に選択して、[WLANs Edit] ページを開きます。

ステップ 3 [Security] タブで、次のパラメータを設定します。

- a) [Layer 2] タブのドロップダウンリストで、[Layer 2 Security] を [None] に設定します。
- b) [Layer 3] タブのドロップダウンリストで、[Layer 3 Security] を [Web Policy] に設定します。
- c) [Passthrough] を選択します。
- d) [Qr Code Scanning] チェック ボックスをオンにします。
- e) [Redirect URL] テキスト ボックスと (外部認証サーバで再設定された) [Shared Key] にポータル Web のページアドレスを入力します。
- f) [Preauthentication ACL] > [WebAuth FlexAcl] ドロップダウンリストから、WLAN に適用する ACL オプションを選択します。

クライアントが認証される前に、この ACL で認証トラフィックを WeChat 認証サーバへ通過させることができます。

ステップ 4 [Advanced] タブで、[FlexConnect Local Switching] チェックボックスをオンにします。

ステップ 5 (オプション) 次のパラメータを設定して、ローカル認証を有効にします。

- a) [Security] タブで [Web policy done locally on AP] チェックボックスをオンにします。
これにより、AP でのローカル認証が有効になり、WLC での中央認証が無効になります。
- b) [Advanced] タブでは、**FlexConnect ローカル認証**のチェック ボックスを選択します。
[Web policy done locally on AP] が有効になっている場合に、このオプションを有効に設定します。

ステップ 6 [Wireless] タブで、次のステップを実行します。

- a) [FlexConnect Acl] を選択します。
既存の ACL を選択するか、または新しい ACL を作成します。
- b) ポータル ページ IP アドレスと WeChat 認証サーバ IP アドレスを許可アクションを使用して新しいルールとして追加します。

ステップ7 [Wireless] > [Global Configuration] ページで、次のパラメータを設定します。

- a) [AP Virtual IP Address] テキスト ボックスに仮想 IP アドレスを入力します。

デフォルトの仮想 AP の IP アドレスは 10.1.0.6 です。この AP の仮想 IP アドレスを使用して WLC とクライアントは AP とやり取りします。

ステップ8 [Security] > [Web Auth] > [Web Login Page] を選択します。次の項目に値を入力します。

- a) [QrCode Scanning Bypass Timer] : トラフィックを一時的に許可するために有効な範囲は 5~60 秒です。
- b) [QrCode Scanning Bypass Count] : 有効な範囲は、認証用にバイパスする 1~9 の再試行回数です。

WLC での WeChat クライアント認証の設定 (CLI)

始める前に

AP SSID と WLC MAC アドレスは、外部認証サーバデータベース内に設定されている必要があります。

手順

ステップ1 WLAN を設定します。

- a) 次のコマンドを入力して、WLAN を作成します。

```
config wlan create wlan-id profile-name ssid-name
```

- b) 次のコマンドを入力して、L2 セキュリティを無効にします。

```
config wlan security wpa disable wlan-id
```

- c) 次のコマンドを入力して、WLAN L3 パススルーを有効にします。

```
config wlan security web-passthroughenable wlan-id
```

ステップ2 次のコマンドを入力してシスコ AP で FlexConnect モードを有効にします。

```
config ap mode flexconnect Cisco-AP
```

ステップ3 次のコマンドを入力して、WLC 上のクライアントに QR コードスキャンサポートを有効または無効にします。

```
config wlan security web-passthrough qr-scan {enable | disable} wlan-id
```

ステップ4 次のコマンドを入力して、WLAN に QR スキャンの DES キーを設定します。

```
config wlan security web-auth des key string wlan-id
```

ステップ 5 次のコマンドを入力して、QR スキャンの認証オプション (タイマーとカウント) を設定します。

```
config custom-web qrscan-bypass-opt timer count
```

ステップ 6 次のコマンドを入力して、外部 Web 認証 URL を設定します。

```
config custom-web ext-webauth-url ext-webauth-url
```

ステップ 7 flex-acl を設定し、L3 セキュリティに WLAN を追加します。

ステップ 8 Baitone に設定されているものと同じ IP を使用してコントローラの仮想 IP を設定します。

ステップ 9 WLC 上のクライアントに QR コード スキャン サポートを有効または無効にします。

- 次のコマンドを入力して、WLC 上のクライアントに中央認証 QR コード スキャン サポートを有効または無効にします。

```
config wlan security web-passthrough qr-scan {enable | disable} wlan-id
```

- 次のコマンドを入力して、WLC 上のクライアントにローカル認証 QR コード スキャン サポートを有効または無効にします。

```
config wlan security web-passthrough qr-scan local {enable | disable} wlan-id
```

ステップ 10 次のコマンドを入力して、AP に仮想 IP を設定します。

```
config ap virtual_ip {enable | disable} ip address
```

ステップ 11 次のコマンドを入力して、特定の WLAN に WeChat QR スキャン機能の状態を確認します。

```
show wlan wlan-id
```

ステップ 12 次のコマンドを入力して、QR スキャンのバイパス オプションを確認します。

```
show custom-web all
```

WeChat アプリを使用したモバイルインターネットアクセス用のクライアントの認証 (GUI)

始める前に

WeChat アプリケーションは、スマートフォンでインストールする必要があります。

手順

ステップ 1 接続、WeChat にスマートフォンには、SSID が有効になっています。

- a) iPhone : ポータル ページを自動的に開きます。

b) Android : ブラウザを使用して URL を開くと、ポータルページにリダイレクトされます。
SSID に接続後、WeChat アカウントの検証には 60 秒かかります。

ステップ 2 WeChat アカウントを検証するには表示される緑色のボタンをクリックします。

ステップ 3 緑色の接続ボタンをクリックし、Wi-Fi 経由で WeChat に接続します。

加盟店のページが表示され、ユーザがインターネットに接続されていることを確認できます。

WeChat アプリを使用した PC インターネット アクセス用のクライアントの認証 (GUI)

始める前に

お客様のモバイル端末に WeChat アプリがインストールされていて、WeChat アカウントを認証するためにインターネットにアクセスできる必要があります。

手順

ステップ 1 PC を WeChat 対応 SSID に接続します。

サーバがクライアントを特定し、QR コードがあるポータル Web ページが表示されます。

ステップ 2 モバイル端末の WeChat アプリを使用して、QR コードをスキャンします。
WeChat アカウントの認証成功画面が表示されます。

ステップ 3 PC のブラウザに業者のページが表示され、インターネットへのアクセスが可能になります。
